



ごみの減量にご協力ください

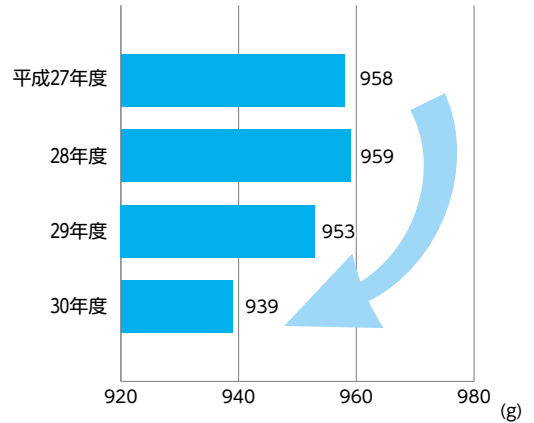
～ごみを減らせば、使うお金も減ります～

ごみを減らすと処理経費の削減につながります！

1人1日当たり、トマト1個分(約170g)のごみを毎年、継続して減らすことで、ごみ量を年間約1,700t、処理経費は約500万円削減することが期待できます。トマト1個分のごみを削減するためには食品ロスを減らすことが有効です。食品ロスは、1人1日当たりお茶碗1杯分(約139g)とされています。食べ残しを減らす、食べることができる部分は無駄にしないなどの食品ロス削減や、使い捨て製品の使用を控えること、生ごみの水切りなどの小さな取組みを積み重ねることでごみを減らすことができます。

ごみを減らし削減できたお金は福祉事業や教育など様々な用途に使うことができます。できることから少しずつ取り組んで、ごみ処理経費の削減につなげましょう。

大磯町の1人1日当たりのごみ排出量 (g)



3Rに取り組みとごみを減らせます！

3Rとは、ごみを減らす方法の工夫の頭文字です。

Reduce (リデュース)

ごみを減らすこと

- ・食べ残しを減らす
- ・生ごみの水切りをする



Reuse (リユース)

繰り返し使えるものを使う

- ・詰め替えボトル等を使う
- ・フリーマーケット等を活用する



Recycle (リサイクル)

再生利用すること

- ・分別を徹底する
- ・リサイクル品を使用する



ごみ集積場所からのお願い

前日や夜間のごみ出しはご遠慮ください。ごみ出しのときの音やカラスなどによってごみが散乱し、ごみ集積場所付近の皆さんに迷惑を掛けます。ごみを出す際は、収集日当日(朝8時30分まで)に出すようご協力ください。

古紙・古布や容器包装プラスチックの収集日では、品目ごとに収集時間が異なります。すでに収集を終えた品目が後から出された場合、収集できませんので、ご注意ください。

なお、カラス除けネットなどは、風の強い日に、道路や歩道に広がる場合がありますので、きれいにまとめるなどの管理にご協力ください。

国府新宿、月京、虫窪、黒岩、西久保、馬場、生沢、寺坂、中丸、石神台の皆さんへ

1月6日(月)に収集する、不燃ごみ等の回収容器は、1月5日(日)に設置します。

美化センターへのごみ持込みは

28日(土)が年内最終日!

毎年、年末になると、大掃除などで出たごみを美化センターに持ち込まれる方が非常に多くなります。特に最終週(今年は12月23日(月)から28日(土))は、大変混み合っています。(28日は土曜日ですが、特別対応として13時~16時も持込みが可能です。)

大掃除は計画的に行い、年内最終週の持込みを避け、早めに持ち込むか、年内の通常の収集等を利用するようご協力ください。

年始の持込みは、1月4日(土)(午前のみ)からになります。

